

チャンネルベース 設置工事の流れ

～豊富な施工実績に基づく確かな施工～

NICCABI
Solutions

設置チャンネルベースと
設置場所の確認

- ・ 設置するチャンネルベースの確認
- ・ 設置場所に重要な配管や配線がないかを確認し、施工のプランを再度ご確認致します。

墨出し
(設置場所の確認)

- ・ フリーアクセスパネル式フロアであればフロアパネルを取り外します。
- ・ 実際の設置場所にチャンネルベースをレイアウトし、マーキングを施します。

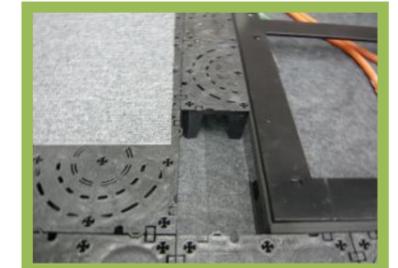
墨出作業



スラブ面アンカー打設作



パネルカット作業



水平確認作業



アンカーボルトの
打設作業

- ・ 設置場所スラブ床にアンカーボルトを打設します。
- ・ 激しい衝撃音が発生しますので事前にお客様へ御確認差し上げております。
- ・ お客様からのご依頼に応じて金属探知機でスラブ面の事前調査も承っております。お気軽にお申し付けください。
- ・ 施工時には掃除機を同時稼働させ周囲に粉塵が舞わないよう配慮いたしております。

パネルカット完了



ボルト締結作業



チャンネルベー
スの固定作業

- ・ 打設したアンカーボルトにチャンネルベースを固定します。
- ・ チャンネルベースの高さ調整を行います。
- ・ チャンネルベースの水平を確認します。
- ・ 締め上げたボルトの緩み確認の為マーキングします。

水平確認作業



高さ調整作業



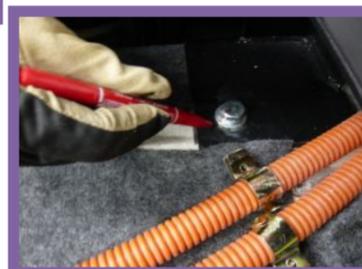
周囲フリーアクセ
スパネルの復旧

- ・ 周囲のフリーアクセスパネルをカットし隙間を埋めます。
- ・ 仕上材のカーペット等があれば同様にカットし復旧します。

工事完了



ボルト締結確認作業



キャビネットラック
の設置

- ・ チャンネルベースにキャビネットラックを固定します。
- ・ ラックが複数ある場合連結作業も実施します。
- ・ 設置したキャビネットラックの水平と垂直を確認し、ラックに歪み等発生がないか確認します。

お客様確認の上
お引渡し